

# オフロードマシンを公園で

文：松島孝子 写真：小澤豊

梅雨の中休みのとある日曜日、「今日はいい天気だから公園に行こう」と誘われた。休日と言えばビデオを見たり、テレビゲームをしたり。必要最低限の買い物以外はなるべく外出しないカラレの意外な言葉だ。絶対に

何かウラがある……。そう思ったが、うつつらしい雨続きに久しぶりの太陽。思いついて出掛けることにした。クルマに乗ること三〇分。昔よくデートした代々木公園だ。まだ午前九時をまわったばかりなのに、家族連れやカップルたちで賑わっている。

コンに世界大会があることを知っているかと聞く。ラジコンの世界にはIFMAR 1/8 オフロードレーシングという世界大会があり、その大会で一九九二年から二〇〇四年まで連続六連覇したチャンピオンマシンインファノのハーフサイズがこの「ミニインファノ」なのだ。嬉しそうに説明をする。なにやらすごいマシンのようだ。幼い頃に兄と遊んだラジコンとはまるで違うものらしい。

タイヤを触ってみると柔らかい。本物のタイヤに近い感じがする。ボディ

のカラリングも綺麗だし、ウイング

まで付いている。見るからに走りそう

だ。「走らせてみる？」と言われて、電

源を入れるべくボディの上部をバ

カッと開いてまたビックリ。本物のク

ルマのように細かいパーツがビッシ

リ並んでいる。スイッチONで恐る恐

るスタート。まずは真つすぐ走らせる。

でこぼこの土の上も、長い芝の上もぐ

んぐん進む。大きな凹凸に差し掛か

ると「ウイーン」とモーターを唸らせ

ながらクリアする。次はカーブ。問題な

くきれいに曲がる。すっかり楽しくな

って、八の字に走らせたり、木の周りを

回らせたりと夢中になってしまった。

ここで選手交代。カラレも子供みたいに

楽しんでいる。操作の腕はさすがだ。

直進もカーブも迷いが無いし、時々ス

ピンさせたりする。昔のラジコンはカー

ペットの上も満足に走れなかったが、

このラジコンはそんなおもしろい

ない。本物をそのまま小さくした立派

なオフロードレーサーだ。カラレが夢中になるのもよく分かる。「ミニインファノ」はラジコンのイメージをがらりと変えてしまった。

今朝出掛ける時には予想もしていなかったが、「ミニインファノ」が思いがけず楽しい休日くれた。「次はジャンプ台でジャンプさせてみよう！」二台でレースがいいよ。帰りの車中、今までになかった新しい話題で盛り上がる。こういう遊びもアリだろう。

★ IFMAR 1/8 Cカー世界機構 (International Federation of Model Auto Racing)

RC電動4WDレーシングバディ  
ハーフエイトシリーズ

「ミニインファノ」レディセット カラータイプ1

世界チャンピオンマシンとして連続6連覇を成し遂げたインファノの最新バージョン「MP777」のエッセンスを、コンパクトな電動バディに凝縮。1/8「インファノ」の半分、ハーフエイト(1/16)サイズ。全体のフォルムは当然のこと、一部のパーツではその構造やボルト数までも複製再現した1/8(1/9)のオフロードレーサー。工場完成のレディセット。

価格: ¥23,100 お問い合わせ先: 京商株式会社  
TEL: 046(229)4115 京商ホームページ: www.kyosho.co.jp

